

日本共産党大田区議会議員

あらお大介区政ニュース

発行：あらお大介事務所 〒146-0093 大田区矢口1-23-27
携帯 090-7328-9567 FAX 03-3757-9883

高齢者や障がい者が安心できる 支援とサービスの充実を

区議会第2回定例会の一般質問で、今年度からスタートした「大田区介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）」に関して、要支援者に対して、強引に新サービスに移行させるのではなく、現行と同等のサービスを第6期の介護保険事業計画が終了する2018年以降も継続するよう求めました。

また、新総合事業での要支援外しを形にした「要介護等高齢者紙おむつ等支給事業」の見直しについても、2018年以降は要支援者は完全に対象外になることを問題視し、事業変更の撤回を求めました。また、区のおむつを利用できない病院に入院している方への実費支給額を月5000円から4500円に減額す

ることも指摘し、撤回を求めました。

深刻な人材不足となっている介護職員の処遇改善策についても、区が行っている保育職員の家賃補助と宿舍借り上げ制度を介護職員にも適用するよう求めました。

最後に高次脳機能障害の方々への施策について、実例を挙げて、周知活動と実態把握の強化と個々の障害に適応した訓練施設の整備を求めました。

終戦記念日 区議会超党派宣伝

8月15日終戦の日、蒲田駅東口にて区議会超党派による街頭宣伝を行いました。

大田区では32年前の1984年8月15日に平和都市宣言をし、毎年平和の花火を打ち上げています。宣言文では平和憲法を守ることが明記されており、戦争のない、核兵器もない平和な社会を実現することが求められています。

平和を愛する多くの区民の皆さんと力を合わせて、憲法を守り活かすために頑張ります。



Facebook、Twitterもご覧ください。メールでのご相談お気軽に。

ホームページ・ブログ：<http://araodaisuke1226.jcp-ota.jp/>

メールアドレス：daisuke-arao@jcp-ota.jp

Twitter：[@araodaisuke](https://twitter.com/araodaisuke)

Facebook：<https://www.facebook.com/araodaisuke>

羽田空港増便のための 新飛行経路計画の撤回を

党区議団は8月16日、松原忠義区長に対して、羽田空港増便のための新飛行経路案計画の見直しを求める申し入れを行いました。

羽田空港を抱える大田区として区長に対し、①区民はいまだに合意していないこと、②「環境影響等に配慮した方策」を含め、国に対し丁寧な説明を求め、区民の理解が得られない場合は見直しを求めること、以上の2件について申し入れ、区長に代わって幸田副区長が対応しました。

党区議団は、区議会がかつて

空港撤去決議をあげた歴史的経緯を示して、区は区民の命と安全な暮らしを守る立場で国と対決するよう強く要求しました。



保育園・学童保育料 改定負担の増大は 認められない

大田区は保育園・学童保育料の改定を今年の区議会第3回定例会に上程し、議会審議を経て来年9月から実施するとしています。

今回の見直しは、①公平性、②受益と負担の関係性、③少子化対策、④子どもの貧困対策、⑤保育の質の確保、以上5つの視点から実施するものとしていますが、保育料は支払い能力に応じた「応能負担」が原則であり、そこに「受益者負担」の考えを盛り込むことは様々な矛盾を生み出すことになり、結果として保護者の負担を増やすこととなります。

子育て世帯を守る上でも、保育料負担増はやめるべきです。

訂正

「あらおニュース」第8号
「都市型経費老人ホーム」
正しくは
「都市型軽費老人ホーム」
でした。



幸田副区長（右から4人目）に申し入れ書を渡す日本共産党大田区議団

法律相談もお気軽に

9月24日(土) 午後2時～
場所 あらお大介事務所

10月6日(木) 午後1時～
場所 区議団控室(区役所)

(事前予約が必要です。電話かFAX
でお申し込みください)

今後の予定

9月14日～10月13日

区議会第3回定例会

会期中、決算特別委員会が開かれます。
(ぜひ傍聴にお越しください)